

清里中学校野球部が 北海道代表として全国大会で健闘



網走管内初の全国大会出場 リードを奪って相手を動揺させるも初戦敗退

8月22日から愛媛県松山市で開催された「平成18年度全国中学校体育大会・第28回全国中学校軟式野球大会」に、北海道代表として清里中学校野球部が出場しました。開会式では、プロ野球や高校野球でもお馴染みの松山中央公園野球場「坊っちゃんスタジアム」で、大会スローガン「夢求め 四国で輝く風となれ」のもと、全国の精鋭16校288名の選手が集うなか、清里中学校野球部が堂々の先頭をきって入場行進を行いました。

翌23日に、四国地区代表の香川県丸亀市立飯山中学校との対戦が行われました。2回に先制点を取られましたが、その裏すぐに反撃し、無死1・2塁のチャンスから同点、追加点と逆転に成功。途中までリードを保



多くの人が集まった壮行会



北海道代表として堂々の入場行進



この経験が大きな自信につながります

つての試合展開でしたが、4回に相手の2点本塁打により逆転を許すと5回には集中打による得点が重なり点差が広がりました。その後、1点を返すもチャンスをつくりながら届かず、初戦敗退となりました。残念ながら敗れましたが、網走管内からの初の全国大会出場、そして北海道代表として素晴らしいプレーが見られました。また、対戦相手の飯山中は決勝まで勝ち進み全国2位。全国トップレベルと堂々の試合を行えたことは生徒たちにとって大きな経験と自信になることでしょう。帰町後の1・2年生チームは新人戦で全道大会出場を決定。3年生は高校野球での活躍が大いに期待されます。

	一	二	三	四	五	六	七	計
飯山中学校	0	1	0	2	5	0	2	10
清里中学校	0	2	0	0	0	1	0	3